



学校だより

石薬師 (いしやくし)

鈴鹿市立石薬師小学校 令和4年7月12日 第8号

TEL 374-1028 FAX 374-1057

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/sp/esishiyakushi>

HPではカラーでご覧になれます

全校短歌集会を行いました

6月29日(水)5限目に短歌集会を行いました。この全校短歌集会は石薬師小学校独自の「信綱カリキュラム」の一環です。2年生以上の児童が全員短歌を作り、短歌を作った思いを伝え、その思いを考えながら短歌を聴く集会です。また、3年生は校区の「かるた道」を歩いて佐佐木信綱さんに親しみを持ち、信綱さん関係で調べたことを発表しました。短歌を通して、子どもたちが信綱さんに親しみ、短歌を作り、子どもたち同士がつながることをねらっています。

まずは「夏は来ぬ」を聴いて入場しました。次は3年生が「かるた道」を歩いて調べたことを発表しました。学年で選んだ「信綱かるた」を学年別に朗唱しました。

2～6年の各クラスの短歌代表作品をステージで発表しました。自分の短歌や込められた気持ちをみんなに届けることができました。



森谷佳子先生



西村欣也先生

代表短歌

- ・さくらさき ころろがふわり きれいだな さくらがぼくを よんでるみたい 2の1 岸江大夢
- ・ゆらゆらと お花がおどる 楽しそう どんなお歌で おどっているの 3の1 加藤愛唯
- ・四年生 これからずっと がんばるぞ 校しゃの外には さくら待ってる 4の1 谷口翼
- ・中村が 代打で長打 2ベース チャンスでまわし 逆転したぞ 5の1 小河慶悟
- ・空に舞う 花びらじゃない 花びらが その花びらは 思い出の花 5の2 小林十日郎
- ・公園に 桜の雨が 降っていた きれいな雨で 春を感じる 6の1 鈴木希怜
- ・いちごの実 白い顔から 赤くなり はずかしそうに ぼくを見ている 6の2 佐々木煌真



短歌集会は佐佐木信綱さんの誕生日が6月であることから6月に開催しています。今年は信綱さんの生誕150周年にあたります。詩吟の会「和風会」の方が生誕150年の記念に信綱カルタの短歌(障子からのぞいてみれば～)を詩吟で吟じてくれました。そして、詩吟とはどんなものかをお話していただき、全校のみんなで俳句(古池や～)を詩吟にしてうたってみました。(詩吟を吟じていただいたのは、平成9年～11年に石薬師小学校で校長先生をしていた西川先生です。)

5年生がサッカー出前授業を行いました



6月30日(木)に出前授業として鈴鹿ポイントゲッターズに来ていただきました。

「チャレンジをする。失敗を恐れない。」の言葉で、子ども達は様々な大きさのボールで体を動かしました。

「次に何をするのか考える。」「子ども達のところから運動に親しんでほしい。」という話も心に残りました。

「平和な世界を実現するために自分ができることは何だろう」

右の写真は、石薬師にある戦争遺跡です。戦争中、陸軍第一気象連隊射撃場の銃座だった所だそうです。子どもたちも興味津々で見学したり、話を聞いたりしていました。

6年生は平和学習に取り組んでいます。原爆や戦争の被害の大きさを知りました。鈴鹿市と戦争の関わりや石薬師地区の戦争遺跡も知りま



した。まず知ることによって戦争を自分たちに関係のあるものとしてとらえることから始めています。今年ロシアのウクライナ侵攻により、テレビで戦争のニュースを聞くことが多く、戦争や平和について真剣に考えることが必要だと実感することがありますね。子ども達一人ひとりが平和について自分なりの考えをもち、平和につながる行動につなげていってほしいです。

1年生 水遊び・砂遊びで大喜び

1年生は家から持ってきた道具で水遊びや砂遊びをしました。

水遊びは牛乳パックやペットボトル、マヨネーズの容器に穴を開けたものに水を入れて遊びました。

砂遊びは家から持ってきた道具を使って砂場で遊びました。

友だちと協力して穴を掘ったり、水路を作ったりして遊びました。水を足にかけたり、掘った穴に足を突っ込んだりして楽しみました。



2年生 佐佐木信綱記念館に見学に行きました



2年生が生活科の学習で佐佐木信綱記念館に見学に行きました。校区探険の一環です。短歌を作り、信綱カルタを朗唱しているので、2年生の子どもたちは信綱記念館の方の話をしっかり聞くことができました。